

メディアの達人たちが「流儀」を語る

# 立命館メディア塾

第1回講義

2015年9月2日（水）手嶋 龍一氏

ジャーナリストは誰のために



メディア塾塾頭

川端義明立命館大学客員教授  
(元 NHKキャスター)

「立命館メディア塾」は、日本のメディア状況に正面から向き合い、「志の高いメディア人」の育成を目指して、経験豊かなジャーナリストや気鋭のメディア人がそれぞれの「流儀」を語るスタイルの講座です。また現在のメディア情報の読み解き方も解説しますので、メディアで働きたい方、興味のある方など多くの方がこの塾に参集されることを期待しています。

開講期間：2015年9月～12月

受講料：5,000円(1回)/45,000円(全10回一括)

会場：立命館東京キャンパス(東京駅八重洲北口徒歩1分)

第2回：9/5(土) ノンフィクションはすべて(私)のものである～客観を超えて  
吉岡忍氏(作家)

第3回：9/12(土) ドラマのカへプロデューサーの役割・魅力と課題～(対談)  
浅野加寿子氏：放送評論家・プロデューサー

主な作品：大河ドラマ「利家とまつ」・連続テレビ小説「あぐり」

櫻井賢氏：NHKドラマチーフプロデューサー

主な作品：連続テレビ小説「マッサン」・大河ドラマ「江～姫たちの戦国」

第4回以降も、メディアの達人が登場します。